

む)には、普通科のほかに、専門学科として、理療科、保健理療科が設置されている。

盲児に対しては、主として触覚と聴覚を活用した指導を、弱視児に対しては、見えやすい条件を整えて、主として視覚を活用した指導を、特別な工夫と配慮のもとに行っている。

●聾学校

聾学校においては、聾児や高度の難聴児が在学しており、本校では、幼稚部から高等部まで一貫した教育を行っている。三分校には、幼稚部と小学部が設置されている。高等部には、普通科のほかに、専門学科として、産業工芸科、被服科、クリーニング科、金属工業科が設けられている。

聾学校における教育機器の主なものに、補聴器がある。適切な音やことばを増幅することによって、それぞれの児童生徒の聴覚障害の状態に即した教育を行うため、集団補聴器や訓練用補聴器など、各種の補聴器が用いられている。

●精神薄弱養護学校

精神薄弱養護学校における教育は、小学部、中学部、高等部で行われている。教育の目標は、一人一人の児童生徒の全人的発達を図り、その可能性を最大限に伸ばすことを目指すという点では、基本的に、小学校、中学校及び高等学校と同じである。しかし、在学する児童生徒の障害の特性にかんがみ、身辺自立の技能と習慣を身につけさせ

表15 障害に応じた学校及び所在地等

障害別	学 校 別	所 在 地	提携施設・病院等	学 部	
盲	県立盲学校	福島市森合町6-34	(県) 福島光風学園	小・中・高	
聾	県立聾学校	郡山市大槻町西ノ宮西32	(県) 郡山光風学園	幼・小・中・高	
	県立聾学校福島分校	福島市森合町6-34	なし	幼・小	
	〃 会津分校	会津若松市一箕市大字鶴賀字下柳原88-1	なし	幼・小	
	〃 平分校	いわき市平馬目字馬目崎61	なし	幼・小	
精神薄弱	県立	県立大笹生養護学校	福島市大笹生字組板山182	(県) 大笹生学園	小・中
		県立郡山養護学校安積分校	郡山市安積町笹川字経担28	(福法) 安積愛育園	小・中
		県立西郷養護学校	西白河郡西郷村大字真船字芝原948	(福法) めぐみ学園、こひつじ学園	小・中
		県立石川養護学校	石川郡石川町字猫啼360-3	(福法) 桜ヶ丘学園	小・中
		県立猪苗代養護学校	耶麻郡猪苗代町大字長田字並柳西3966-2	(福法) 福島県ばんだい学園	小・中
		県立いわき養護学校	いわき市平上神谷字石ノ町13-1	なし	小・中
		県立富岡養護学校	双葉郡富岡町大字大菅字蛇谷須167	(福法) 東洋学園	小・中
	国立	市立福島養護学校	福島市山居146-1	なし	小・中・高
		市立喜多方養護学校	喜多方市岩月町宮津字東原4843	なし	小・中
		相馬市立養護学校	相馬市中村字本町132	なし	小・中
福島大学附属養護学校		福島市八木田字並柳71	なし	小・中・高	
肢体不自由	県立郡山養護学校	郡山市富田町上の台1	(県) 郡山療育園	小・中・高	
	県立平養護学校	いわき市平上平窪字羽黒40の45	(福法) 福島整肢療護園	小・中	
	県立平養護学校翠ヶ丘分校	いわき市豊間字兔渡路291	(国) 国療翠ヶ丘病院	小・中	
病弱	県立須賀川養護学校	須賀川市芦田塚13-1	(国) 国療福島病院	小・中・高	
	〃 郡山分校	郡山市上亀田1-1	(国) 国立郡山病院	小・中	
	〃 竹田分校	会津若松市山鹿町3-27	(財法) 竹田綜合病院	小・中	